

岐阜の県鳥“ライチョウ”指定60周年 & ぎふライチョウ保全研究会発足記念
岐阜県生物多様性シンポジウム

ライチョウの未来、 新たなステージへ

日時

10月5日 (日) 13:00 ~ 17:40頃 (受付 12:30 ~)

場所

岐阜大学 応用生物科学部 101多目的ホール

要申込
無料

第1部 ライチョウの保全事業 ～生息地と動物園～

復活した中央アルプスのライチョウと今後の課題

中村 浩志 (中村浩志国際鳥類研究所)

神の鳥“ライチョウ”を育てる動物園の飼育繁殖大作戦

秋葉 由紀 (富山市ファミリーパーク)

第2部 岐阜県での活動 ～調査研究紹介～

岐阜県でのこれまでのライチョウ調査と御嶽山の状況

福井 強志 (日本野鳥の会 岐阜)

ライチョウの山の“いま”ーニホンジカを中心とした哺乳類の生息状況(乗鞍・御嶽)ー

森 智基 (岐阜県野生動物管理推進センター)

動物園と連携したライチョウ繁殖推進のための生理調査

斉藤 真子 (岐阜大学大学院自然科学技術研究科)

第3部 ライチョウ保全の未来

ライチョウからみる希少野生動物保全の今後

福田 真 (環境省信越自然環境事務所)

ぎふライチョウ保全研究会の設立 ～岐阜県でのこれから～

楠田 哲士 (岐阜大学応用生物科学部)

定員

100名 (先着)

申込

二次元コードから
お申込みください

申込期限 **10月3日**



問合せ

岐阜県 環境生活政策課
生物多様性係
電話 058-272-8231



このシンポジウムは
「清流の国ぎふ森林・環境税」を活用して開催します